

分担金・拠出金の名称	アジア太平洋経済協力拠出金(義務的拠出金)		評価	B
拠出先の国際機関名	APEC事務局			
国際機関の概要	APECは、アジア太平洋地域の21の国と地域が参加する経済協力の枠組み。持続可能な成長と繁栄に向けて、貿易・投資の自由化及び連結性の強化を通じた地域経済統合、成長戦略の実施、経済・技術協力等の活動を行っている。			
拠出により我が国が期待する成果目標及び活動指標	達成状況			
<p>1. (1) 成果目標: APECの取組を通じてアジア太平洋地域における我が国の経済外交課題の遂行を促進し、日本経済の成長と企業活動の発展に貢献する</p> <p>活動指標: APECの取組を通じた我が国経済外交課題への貢献, APEC首脳宣言・閣僚声明における我が国のイニシアティブの反映</p>	<p>アジア太平洋地域は日本経済の成長と企業活動にとって最も重要な地域。APECでは、地域経済統合の推進や貿易・投資の自由化・円滑化等に関する様々な取組が行われており、中でもアジア太平洋自由貿易圏(FTAAP)実現に向けた取組や連結性強化のためのインフラ開発投資の促進は地域に進出する日本企業のビジネス機会の拡大に直結する最も重要なアジェンダ。我が国は、これらの重要アジェンダについて、APEC首脳・閣僚プロセスも活用して日本の立場を積極的に発信するとともに、地域における経済活動のルール作りに向けた取組を進め、首脳・閣僚文書への反映を通じて日本に有利な経済環境を形成・確保に貢献してきている。2014年に首脳会議で承認された「APEC連結性ブループリント」では、インフラの質やインフラ投資にあたっての重要な原則等を盛り込み、地域における質の高い成長と持続可能な開発の促進とともに、インフラ輸出の促進を通じた我が国経済と企業活動の更なる発展に向けた取組を行った。</p>			
<p>(2) 成果目標: APECにおける我が国の発言力・影響力を確保する</p> <p>活動指標: 義務的拠出金の支出, 日本の経済規模</p>	<p>APECにおける意思決定はコンセンサス方式により行われ、各エコノミーには形式上平等な発言権が与えられている。しかしながら、我が国については、APEC設立当初からの米国と並ぶ最大の義務的拠出金負担エコノミーとして、メンバーエコノミーからの信頼と期待も大きく、また、地域における有力エコノミーとしての発言には大きな影響力を有している。</p>			
<p>(3) 成果目標: APECの取組を通じてWTOを中心とする多角的自由貿易体制の維持に貢献する。また、APECが適切な組織・財政マネジメントを行う。</p> <p>活動指標: APEC首脳・閣僚文書を通じた政治的メッセージの発出, APEC財政管理委員会(BMC)における取組, APEC事務局による適切な管理</p>	<p>APECはアジア太平洋地域における貿易・投資の自由化・円滑化を促進する経済フォーラムとして、首脳宣言、閣僚声明において多角的貿易体制の強化に向けた政治的コミットメントを示すとともに、貿易担当大臣会合においては、毎年のように独立閣僚声明を発出し、無差別で開かれた多角的貿易体制の維持・強化を政治的に後押ししている。</p> <p>APECの組織・財政問題は主に財政管理委員会(BMC)の場で議論されており、APEC事務局改革等の取組を通じて効率的なマネジメントに努めているほか、APECへの通常拠出(義務的拠出金)で実施するプロジェクトについてはAPEC事務局により適切な管理が行われている。</p> <p>また、APECでは毎年外部監査機関による会計検査を実施し、その結果をBMCに報告するとともに、各メンバーエコノミーにも共有している。我が国は2015年の会合においても義務的拠出金分担率をアップデートする提案を行うなど、組織・財政問題の議論にも積極的に参画・リードしている。</p>			
<p>(4) 成果目標: 邦人職員の派遣を通じ最大職員数の維持</p> <p>活動指標: APEC事務局における邦人職員の数とポスト</p>	<p>APEC事務局への職員派遣は、各エコノミーから最大2名という閣僚レベルで承認された方針がある中、我が国からは、上限枠の2名をプログラム・ディレクター(課長級)として派遣している。</p>			
2. PDCAサイクルの確保	<p>①計画段階(Plan): 財政管理委員会(BMC)及び高級実務者会合(SOM)において、APEC事務局が提出する予算計画を精査・議論し、結果を踏まえ、我が国拠出額の予算要求を実施。②実施段階(Do): 義務的拠出金として予算拠出。③評価段階(Check): 財政管理委員会(BMC)及び高級実務者会合(SOM)に対するAPEC事務局からの報告を通じて、APEC事務局の活動をモニタリング。④フォローアップ(Act): 財政管理委員会(BMC)及び高級実務者会合(SOM)の会合の場やAPEC事務局長との会談を通じ、必要に応じて改善を提言。</p>			
担当課・室名	アジア太平洋経済協力室			